

「第1回 JRR-3 ユーザーズミーティング」プログラム

2025年12月16日（火） 1日目

9:00 受付開始

9:30 開会挨拶 日本原子力研究開発機構 理事 門馬利行

9:40～10:50（1時間10分） ー施設・装置報告ー

座長：堀口洋徳（JAEA）

- 1) JRR-3 の運転計画と現状報告 永富英記（JAEA）[15 分]
- 2) JRR-3 ユーザー利用の概要 松田誠（JAEA）[10 分]
- 3) 物質科学研究センター装置全体の説明 元川竜平（JAEA）[15 分]
- 4) 大学共同利用装置全体の説明 佐藤卓（東京大）[15 分]
- 5) 未来の学術構想「研究用原子炉による中性子科学が切り拓く未来」について 益田隆嗣（東京大）[15 分]

10:50～11:00（10分） 休憩

11:00～12:00（1時間） ーJRR-3 利用施設、RI 製造ー

座長：新居昌至（JAEA）

- 6) JRR-3 冷中性子源装置 減速材容器の高度化 徳永翔（JAEA）[20 分]
- 7) 垂直照射設備の開発（照射設備の現状報告） 牛島寛章（JAEA）[20 分]
- 8) JRR-3 における医療用 RI 製造の技術開発 千葉悠介（JAEA）[20 分]

12:00～13:00（1時間） 昼食

13:00～14:20（1時間20分） ー固体物理ー

座長：藤田全基（東北大学）

- 9) ウラン系ハニカム格子磁性体の磁気秩序 田端千紘（JAEA）[20 分]
- 10) 二次元フラストレート反強磁性体における磁場誘起量子一次相転移 藤原理賀（JAEA）[20 分]
- 11) Remeika 相化合物の磁気秩序と電子状態に対する構造アシンメトリ効果 岩佐和晃（茨城大）[20 分]
- 12) 中性子磁気構造解析による新奇磁気現象の探究 高木里奈（東京大）[20 分]

14:20～14:40（20分） 集合写真撮影・休憩

14:40～15:40 (1 時間) ー生物・ソフトマター・材料ー

座長：栗原和男 (QST)

- 13) 中性子準弾性散乱を用いた炊飯米に含まれる澱粉の分子ダイナミクス研究 平田芳信 (JAEA) [20 分]
- 14) SANS-U を用いた生体高分子の溶液構造研究 守島健 (京都大) [20 分]
- 15) 【発表取り下げ】
- 16) 多孔性金属錯体と中性子散乱 益田隆嗣 (東京大) [20 分]

15:40～16:00 (20 分) 休憩

16:00～17:40 (1 時間 40 分) ポスター発表

コアタイム ポスター番号が奇数の発表：16：00～16：50

偶数の発表：16：50～17：40

18:30～20:30 懇親会

2025 年 12 月 17 日 (水) 2 日目

9:00～10:20 (1 時間 20 分) ーイメージング・分析系ー

座長：菖蒲敬久 (JAEA)

- 17) RESA、TNRF を用いた接着系あと施工アンカーの付着挙動評価 崔烘福 (日本大) [20 分]
- 18) 中性子イメージング応用研究 齊藤泰司 (京都大) [20 分]
- 19) PGA を基準とした元素分析の確度評価とメトロロジ的考察 墨田岳大 (九州大) [20 分]
- 20) CdTe-DSD を用いた中性子捕捉療法における即発ガンマ線計測装置の開発 邱奕寰 (JAEA) [20 分]

10:20～10:40 (20 分) 休憩

10:40～12:00 (1 時間 20 分) ー照射利用・分析系ー

座長：大澤崇人 (JAEA)

- 21) 中性子誘起即発ガンマ線分析 (PGA) の宇宙化学への貢献 海老原充 (東京都立大) [20 分]
- 22) 質量分析を適用した ^{204}Pb の中性子捕獲断面積測定 中村詔司 (JAEA) [20 分]
- 23) スピン熱電素子の放射線耐性 岡安悟 (JAEA) [20 分]
- 24) JRR-3 PN3 を用いたふっ素の非破壊中性子放射化分析 三浦勉 (産業技術総合研究所) [20 分]

12:00～13:00 (1 時間) 昼食

13:00～14:20 (1 時間 20 分) 一回折実験・構造関係ー

座長：那波和宏（東北大学）

- 25) Highly resistive phonon transport and anomalous phonon hardening in halide perovskite
Pai-Chun Wei (National Cheng Kung University, Taiwan) 20 分
- 26) Neutron Diffraction-Enabled Distortion-Mode Analysis in Inorganic Halide Perovskites
Tong Zhu (京都大) [20 分]
- 27) Ce₃ZrBi₅ の電流誘起磁化と磁気構造 谷口貴紀（東北大）[20 分]
- 28) QST が運用する単色法中性子回折装置 BIX-3,BIX-4 の紹介 栗原和男（QST）[20 分]

14:20～14:40 (20 分) 休憩

14:40～16:00 (1 時間 20 分) ー材料・液体・高分子ー

座長：杉田剛（JAEA）

- 29) 中性子と放射光 X 線を相補的に用いたステンレス鋼配管溶接部の応力測定 三浦靖史（電力中央研究所）[20 分]
- 30) SANS 技術による溶媒抽出プロセスの開発への貢献 Cyril Micheau (JAEA) [20 分]
- 31) 中性子小角散乱による燃料電池触媒層内の水挙動解析 岩瀬裕希（CROSS）[20 分]
- 32) 重要な汎用性高分子の結晶構造・結晶相転移機構についての不明瞭さ：X 線／中性子線
広角回折データの有機的結合による解消 田代孝二（豊田工業大・CROSS・愛知シンクロトロン光センター）[20 分]

16:00～16:20 (20 分) 休憩

16:20～17:20 (60 分) ー将来計画セッションー

座長：中島多朗（東京大学）

17:20 閉会挨拶 原子力科学研究所長 前田敏克